

共立女子大学・共立女子短期大学
2025年度入試 全学統一方式
2025年1月27日(月)

選択科目

注意事項

- この問題冊子は58ページあります。

出題科目、ページ及び選択方法は、下表のとおりです。

出題科目	ページ	選択方法
化学	1～7	
生物	8～24	
数学	25～30	
世界史	31～47	
日本史	48～58	出願時に登録した科目、いずれか1科目を選択し、解答しなさい。

- 万一、落丁などがある場合は直ちに申し出ること。
- 解答は全てマークシート解答用紙に記入すること。
- 解答用紙には座席番号・氏名を必ず記入すること。
- 解答用紙に、正しく記入・マークされていない場合は、採点できないことがあります。
- 出願時に登録した科目を解答すること。登録以外の科目を解答した場合は無効となります。
- マークシート解答用紙の記入に当たっては、HBの鉛筆またはシャープペンシルを使用すること。
- マークシート解答用紙に記載の「記入上の注意」をよく読んでから解答すること。
- マークシート解答用紙の解答欄については、以下の(例)のようにマークしなさい。

〈数学以外の科目〉

例えば、**10**と表示のある問に対し⑦と解答する場合は、次の(例)のように、10の解答欄の⑦にマークしなさい。

(例)	解 答 欄	
	10	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨

〈数学〉

例えば、**アイウ**と表示のある問に対して-45と解答する場合は、次の(例)のようにマークしなさい。

(例)	解答番号	解 答 欄
	ア	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨
	イ	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨
	ウ	①②③④⑤⑥⑦⑧⑨

- 試験終了後、試験問題は持ち帰ること。

世界史

(解答番号 1 ~ 40)

I 次の文章を読んで、設問に答えなさい。

サトウキビの栽培は紀元前8000年頃、ニューギニアで始まったとされる。茎をかんで甘い汁を吸っていた時代を経て、絞り汁から砂糖を作り始めたのは古代(1)である。(2)の部将ネアルコスが紀元前326年～325年に「蜂がいなくても蜜が取れる葦」を目撃している。まず絞り汁を煮詰めてグラニュー糖を製造することが可能となり、時代が下って氷砂糖の製法が確立されたようである。サンスクリットのシャルカラ-śarkarā (小石、氷砂糖)が英語の sugar の語源となったのも道理である。『(3)』には商品としての砂糖が古代地中海へもたらされていたことが記されている。サトウキビの栽培と製糖技術はペルシアへ伝播し、時代が下るとイスラーム世界へも広まり、エジプト、シチリア、^④アル=アンダルスでも砂糖生産が行われた。中世ヨーロッパはイスラーム世界から砂糖を輸入し、後には自身の手で製糖を行うようになった。^⑤砂糖の需要が高まるとともに、マデイラ諸島やカナリア諸島、^⑥ブラジル、カリブ海域でも砂糖の生産が始まり、^⑦大西洋上の三角貿易が出現することになった。^⑧

砂糖の製法はインドから東方へも伝わり、李時珍『(9)』「沙糖」の項によれば「この紫色の砂糖は、西域から製法が伝わった。唐の太宗が使いの者を派遣し、製法が中国へと伝わった」とされる。正倉院の「種々薬帳」にも「蔗糖」が記載されており、奈良時代の日本へも薬として砂糖の類が伝わっていたことが分かる。もっとも、日本で確實に製糖が始まるのは慶長年間以降である。^⑩

問1 空欄1に入るもっとも適切な語を選び、その記号をマークしなさい。 1

- ① 中 国
- ② 朝 鮮
- ③ インド
- ④ マラッカ

世界史

問 2 空欄 2 に入るもっとも適切な語を選び、その記号をマークしなさい。

2

- ⑦ アレクサンドロス
- ① アナクシメネス
- ⑨ アナクサゴラス
- ⑤ アナクシマンドロス

問 3 空欄 3 に入るもっとも適切な語を選び、その記号をマークしなさい。

3

- ⑦ エリュトゥラー海案内記
- ① 大旅行記(三大陸周遊記)
- ⑨ ギリシア案内記
- ⑤ ガリヴァー旅行記

問 4 下線部④に関して、もっとも適切な記述を選び、その記号をマークしなさい。

4

- ⑦ アケメネス朝であることは文脈より明らかである。
- ① アケメネス朝であるが、文脈からは推知できない。
- ⑨ アルサケス朝パルティア、ササン朝が候補となり得ることが文脈より明らかである。
- ⑤ アルサケス朝パルティア、ササン朝以外に候補がないことは文脈より明らかである。

世界史

問 5 下線部⑤に関して、もっとも適切な記述を選び、その記号をマークしなさい。

5

- ⑦ ウマイヤ朝による征服の後、イベリア半島はアラビア語でこう呼ばれ、1000年以上、イスラーム政権の下にあった。
- ① ウマイヤ朝による征服の後、後ウマイヤ朝の建国を経て、カスティリヤ王国のイサベル、アラゴン王国のフェルナンドによるレコンキスタ(再征服)が完了するまでの800年間近く、イスラーム教徒の政権が存在したイベリア半島のことを指すアラビア語である。
- ⑨ アッバース朝の大征服運動がトゥール・ポワティエ間の戦いで挫折し、イベリア半島に地方政権を樹立することを余儀なくされてから、半島全体をアラビア語でこのように呼ぶようになった。
- ⑤ ヴァンダル人が荒らしたバレンシア地方をラテン語でこのように呼ぶ。

問 6 下線部⑥に関して、もっとも適切な記述を選び、その記号をマークしなさい。

6

- ⑦ 十字軍がイスラーム医学をヨーロッパに持ち帰り、砂糖を処方する新しい治療法の数々を紹介した結果である。
- ① コーヒーや茶を飲む習慣がヨーロッパに広まった結果である。
- ⑨ 黒死病の蔓延により養蜂業が打撃を蒙り、蜂蜜の生産が難しくなったため、その代用品として砂糖が求められた結果である。
- ⑤ 16世紀にイタリアからフランスへ洗練された調理法が伝わり、従来は果糖(フルクトース)に頼ってきた甘味よりも上品な味わいの砂糖を多用する料理が広まった結果である。

世界史

問7 下線部⑦に関して、もっとも適切な記述を選び、その記号をマークしなさい。

7

- Ⓐ いずれもスペインの植民地であり、今日も砂糖の生産量が突出して高い地域である。
- Ⓑ いずれもポルトガルの植民地であり、今日、砂糖の生産量が振るわない地域である。
- Ⓒ この地域で砂糖の栽培が広まることにより、「大航海時代」が幕を開けることになった。
- Ⓓ 香辛料交易の結果、この地域で砂糖の栽培が広まることとなった。

問8 下線部⑧はヨーロッパは西アフリカへ(a)を輸出し、西アフリカから西インド諸島へ(b)を輸出し、西インド諸島からヨーロッパへ(c)を輸出する関係を述べる言葉である。空欄 a , b , c の組み合わせとしてもっとも適切なものを選び、その記号をマークしなさい。 8

- Ⓐ a : 編織物 b : アヘン c : 茶
- Ⓑ a : 茶 b : アヘン c : 編織物
- Ⓒ a : 黒人奴隸 b : 砂糖 c : 編織物
- Ⓓ a : 編織物 b : 黒人奴隸 c : 砂糖

問9 空欄9に入るもっとも適切な語を選び、その記号をマークしなさい。 9

- Ⓐ 天工開物
- Ⓑ 本草綱目
- Ⓒ 農政全書
- Ⓓ 齋民要術

世界史

問10 下線部⑩に関して、もっとも適切な記述を選び、その記号をマークしなさい。

10

- ⑦ 江戸幕府はまだ開かれていない。
- ⑧ 鉄砲はまだ日本へ伝来していない。
- ⑨ 丁酉の倭乱や琉球の制圧があった。
- ⑩ 島原の乱や琉球処分があった。

II 次の文章を読んで、設問に答えなさい。

そのころ、①インド人のもとから僧侶が数名訪ねてきた。これ以上ローマ人がペルシア人から絹を購入することは今すぐにでもやめたい——ユスティニアヌス帝がそう考えているのを知った彼らは帝に謁見して、絹をめぐる問題を次のようにすることを請け合つた。すなわち、ローマ人が今後、宿敵ペルシア人からはもちろん、他のいかなる人々からも絹を輸入せずに済むようにしてみせる。自分たちはそれなりの期間、インド人の数多の部族のさらに向こうにある土地、セーリンダと呼ばれているその国に滞在して、一體全体どのような手法を使えば、ローマ人の土地で絹が生産できるようになるのか、つぶさに学んできたからである——僧侶たちはこのように請け合つた。くどいくらいに話の内容を吟味し、僧侶に対してその話はまことかと踏み込んで尋ねるユスティニアヌス帝に、僧侶たちは、絹を作るのは芋虫のような生き物である、その生き物にそなわる本能が働いて、絹を生み出すよう仕向けているのだと答えた。この芋虫を生きた状態で当地へ持つて来る手立てはないけれども、その子孫は運搬しやすく、持つて來るのはわけもないことである。この芋虫の子孫は一匹一匹が産む無数の卵である。この卵は産み落とされてから長期にわたって家畜の糞に埋めておく。その上で充分な時間をかけて温めて孵化させる——僧侶たちがこのように言上するのを聴き、手厚い褒美を取らせるからと請け合つたうえで、実際にいま申したことを証明してみせよと勧説した。僧侶たちは再びセーリンダで滞在し、卵をビュザンティオンへと持ち帰り、述べた通りの方法で卵を芋虫へと孵化させ、桑の葉を与え、それ以降、ローマ人の土地で絹が生産できるようにしてみせたのであった。——プロコピオス『戦史』8.17.1-8

問1 下線部①に関して、文脈上もっとも適切な記述を選び、その記号をマークしなさい。11

- Ⓐ マウリヤ朝が仏教の保護に乗り出していた。
- Ⓑ クシャーナ朝の下でガンダーラ美術が展開していた。
- Ⓒ サンスクリット文学や仏教教学の隆盛で知られるグプタ朝がエフタルの侵寇を受けて、滅亡に向かっていた。
- Ⓓ 玄奘を保護したハルシャ王のヴァルダナ朝の下、一時的に分裂状態が抑えられていた。

世界史

問2 下線部②に関して、誤っている記述を選び、その記号をマークしなさい。 12

- Ⓐ 『ローマ法大全』の編纂を命じた。
- Ⓑ ヴァンダル王国と東ゴート王国を滅ぼした。
- Ⓒ ビザンツ帝国(東ローマ帝国)がイスラーム勢力に圧迫されはじめた。
- Ⓓ ハギア・ソフィア聖堂を再建した。

問3 下線部③に関して、文脈上もっとも適切な記述を選び、その記号をマークしなさい。 13

- Ⓐ 当時、「王の道」を整備した王朝が統治していた。
- Ⓑ 当時、エクバタナに都をおいていた。
- Ⓒ 当時、ゾロアスター教を国教とした王朝が統治していた。
- Ⓓ 当時、カリフを長とする王朝が統治していた。

問4 絹の交易について、誤っている記述を選び、その記号をマークしなさい。

14

- Ⓐ 「オアシスの道」「草原の道」「海の道」の交易品として絹は重要であった。
- Ⓑ 前漢の武帝が中央アジア方面へ勢力を拡げたことで、絹の交易が活発化した。
- Ⓒ 前漢の武帝が中央アジア方面へ勢力を拡げるまで、絹の交易は存在しなかった。
- Ⓓ 中国北方、西方の遊牧騎馬社会が提供する馬や羊の見返りに、中国側は絹を輸出していた。

問5 下線部⑤はこの文章の他になにも記録が残っておらず、どの地域なのかについても資料がない。所在地域として下記の中からもっとも蓋然性の高いものを選び、その記号をマークしなさい。 15

- Ⓐ 吐蕃が本拠地を置いて活動している地帯
- Ⓑ スキタイが本拠地を置いて活動している地帯
- Ⓒ 匈奴が本拠地を置いて活動している地帯
- Ⓓ ソグド人が本拠地を置いて活動している地帯

世界史

問6 下線部⑥は原文では「修道士 monk」の語源になった単語が当てられているが、教団、宗派が不明であり、仮に「僧侶」と訳してある。下線部⑤に長期間滞在したことを踏まえ、彼らについてもっとも蓋然性の低い記述を選び、その記号をマークしなさい。

16

- Ⓐ ウラマーである。
- Ⓑ 仏教僧である。
- Ⓒ マニ教の聖職者である。
- Ⓓ ネストリウス派キリスト教の聖職者である。

問7 絹が交易品となった理由について、誤っている記述を選び、その記号をマークしなさい。

17

- Ⓐ 軽かったから。
- Ⓑ 高価だったから。
- Ⓒ 生活必需品だったから。
- Ⓓ 誰でも作れるものではなかったから。

問8 この文章から読み取れることとして、下記の記述からもっとも適切なものを選び、その記号をマークしなさい。

18

- Ⓐ 絹は生活必需品であったため、ユスティニアヌスは是非とも自国で生産したいと考えた。
- Ⓑ ペルシア人は絹の製法を熟知しているのに対して、基本的な知識もない自国の体面を憂慮したユスティニアヌスは、是非とも自国で生産したいと考えた。
- Ⓒ ペルシア人と和解するまでは、敵の世話をなるべきではないとユスティニアヌスは考えた。
- Ⓓ 貴重な絹を自国で生産することで価格を下げ、また絹の輸入の代価として、自國から宿敵へと金銭が流出するのを防ぐことができるとユスティニアヌスは期待した。

世界史

問9 この文章から読み取れることとして、下記の記述からもっとも適切なものを選び、その記号をマークしなさい。 19

- ⑦ 絹がどういう素材で、どのように製造するのか、広く知られてはいなかつたため、きわめて貴重であった。
- ① 宗教関係者は産業スパイを働きやすい。
- ⑨ 絹がどういう素材で、どのように製造するのか、広く知られてはいなかつたため、人々は警戒心を抱いていた。
- ⑨ 絹の交易は中継貿易であったため、原産地から消費地へ届く間に、値崩れを起こしがちであった。

問10 絹の製法が伝播した地中海世界で後にさかんとなる東方貿易(レヴァント貿易)でも、香辛料とならんで絹がヨーロッパへと輸入されていた。その理由としてもっとも蓋然性の高い記述を選び、その記号をマークしなさい。 20

- ⑦ ユスティニアヌス以降、絹の製造が可能となり、贅沢品であった絹織物が従来よりも安く手に入るようになり、人々の購買意欲をかき立てるようになった。それに応えるために絹織物産業が本格化した結果、原材料の生糸の需要が高まったからである。
- ① ユスティニアヌス以降、絹の製造が可能となって価格が下落し、日用品として絹織物の大量生産が始まった結果、原材料の生糸の需要が高まったからである。
- ⑨ イスラーム勢力が地中海世界に広まったからに過ぎない。
- ⑨ オスマン帝国のブルサが絹織物や生糸の有力な産地となつたからである。

世界史

III 次の文章を読んで、設問に答えなさい。

ヨーロッパの芸術潮流の名称には主義(イズム)と付くものが多い。これらは、何らかの概念を重視する作品が流行った時期を指す。写実性(リアルさ)が重要なら写実主義^①、自然のままであることが重要なら自然主義^②である。そこから、ロマン主義(ロマンティズム)とは、ロマンティックさを重要とする芸術潮流だとわかる。しかし、ロマン主義の作品を見てみると、私たちが思う「ロマンティック」には当てはまらないものも多い。

そもそもロマンティックとはいかなる意味だろうか。ヨーロッパでは古代ローマの文化遺産が広範な影響力を持ち続けてきた。古代ローマの言語であるラテン語^③は、その後、西ヨーロッパでのキリスト教の使用言語ともなり、知識人の用いる言語となった。彼らは本も記したが、活版印刷術^④の普及以前には書物は高価であったため、ラテン語で書かれる内容は重要な知識に限られがちだった。結果としてラテン語ははじめな内容と結びついた。

これに対し、ラテン語が変化してできたいわば方言として、ロマンス諸語がある。
(5)、イタリア語、スペイン語、ポルトガル語、ルーマニア語等が含まれる。これらの言語ではラテン語よりもくだけた内容の物語が話され、あるいは記録されることがあった。結果として、ロマンス諸語で伝わるような奇想天外な物語のことをロマンスあるいはロマンと呼ぶようになり、このロマン的な特徴のことを「ロマンティック」と呼ぶことになったとされる。

18世紀に、人間の理性を正しく活用することで、人は普遍的に幸せになれると考える啓蒙思想^⑥が広まる。このとき、いわばそれらがラテン語で語られるような内容であるのに対し、ロマンス諸語で語られるような内容を重視しようという考えが、世紀後半からヨーロッパに広まった。これがロマン主義である。したがってロマン主義的な作品とは、ロマンティックで不思議な物語を中心としつつ、同時に啓蒙思想にあらゆる形で反対する作品を含むことになる。

たとえばイギリスの詩人バイロンは情熱的な生活を送るだけでなく、(7)にも参加し、そこで死亡した。彼に見られるように、それぞれの民族に固有の価値があると考える民族主義もまた、普遍的な価値観を重視する啓蒙思想に対するロマン主義の一側面である。

世界史

民族という立場を重視しなくとも、情熱的に政治に関わり、あるいはそうした制作活動をしたロマン主義者たちもいた。フランスでは、ドラクロワが七月革命を題材とした「民衆を導く自由の女神」を描き、またヴィクトル＝ユゴーは国会議員となり、1848年の大統領選で(8)を支援した。

ドイツではまず、アイロニーなどの概念を重視した思索的な批評家シュレーゲル兄弟やノヴァーリスがイエーナで活躍した。そののち、本来のロマンチックの意味に近い、不思議な物語を書く作家として、ホフマンやシャミッソーがベルリンで活躍した。^⑨オーストリアでは美しく抒情的な旋律で知られる作曲家(10)が活動している。

各国・時代でも異なるこれらのロマン主義のあとには、写実主義が流行することになる。奇想天外な物語や、情熱的な行動のあとに、現実を直視する冷静さが求められたというのは、どの時代にせよ納得のいくところであろう。

問1 下線部①に括られることのあるフランスの作家で、「人間喜劇」と総称される作品群によって現実社会を描き出した人物を選び、その記号をマークしなさい。 21

- Ⓐ バルザック
- Ⓑ ドストエフスキイ
- Ⓒ ペトラルカ
- Ⓓ ヴァーグナー

問2 下線部②に括られることのあるフランスの画家で、農村バルビゾンでも暮らし、農民を描いた「落穂拾い」という絵画でも知られる人物を選び、その記号をマークしなさい。 22

- Ⓐ ルノワール
- Ⓑ ゴッホ
- Ⓒ フリードリヒ
- Ⓓ ミレー

世界史

問3 下線部③に関して、ラテン語で執筆した古代ローマの詩人を選び、その記号をマークしなさい。 23

- Ⓐ アリストファネス
- Ⓑ ラブレー
- Ⓒ ウエルギリウス
- Ⓓ ハイネ

問4 下線部④の技術がグーテンベルクによって実用化される1450年頃より前に書かれた作品を選び、その記号をマークしなさい。 24

- Ⓐ ドン・キホーテ
- Ⓑ ユートピア
- Ⓒ 神曲
- Ⓓ ハムレット

問5 空欄5に入るのは、ノルマン＝コンクエストの結果、英語に大きな影響を及ぼした言語である。もっとも適切なものを選び、その記号をマークしなさい。 25

- Ⓐ ドイツ語
- Ⓑ フランス語
- Ⓒ オランダ語
- Ⓓ ロシア語

問6 下線部⑥に関して、それぞれの啓蒙思想家を説明した文章としてもっとも不適切なものを選び、その記号をマークしなさい。 26

- Ⓐ ヴォルテール：『諸国民の富』を執筆し、重農主義を広めた。
- Ⓑ ルソー：『社会契約論』で人民主権を強く訴え、フランス革命の土台を築いた。
- Ⓒ ディドロ：啓蒙思想に基づいて項目を説明した『百科全書』をダランベールと編纂した。
- Ⓓ モンtesスキュー：社会制度を研究し、『法の精神』で三権分立を説いた。

世界史

問7 空欄7に入るのは、1821年から1829年にかけて当該国がオスマン帝国からの独立を目指して戦った出来事である。この出来事の名称を選び、記号をマークしなさい。

27

- Ⓐ ハンガリー民族運動
- Ⓑ ポーランド蜂起
- Ⓒ ベルギー独立
- Ⓓ ギリシア独立戦争

問8 空欄8に入る人物は1852年に帝政を復活し、フランス皇帝に即位した。この人物を選び、記号をマークしなさい。

28

- Ⓐ ルイ＝ナポレオン
- Ⓑ ルイ＝ブラン
- Ⓒ ルイ18世
- Ⓓ ルイ＝フィリップ

問9 下線部⑨に関して、ベルリンの壁が解放された年号を選び、その記号をマークしなさい。

29

- Ⓐ 1984
- Ⓑ 1989
- Ⓒ 1994
- Ⓓ 1999

問10 空欄10に入る人物は、ゲーテの詩「野ばら」や「魔王」に曲をつけた歌曲でも有名であり、通称「未完成」「ザ＝グレート」と呼ばれる交響曲の評価も高い。この作曲家の名称を選び、その記号をマークしなさい。

30

- Ⓐ シェーンベルク
- Ⓑ ドビュッシー
- Ⓒ バッハ
- Ⓓ シューベルト

世界史

IV 次の文章を読んで、設問に答えなさい。

19世紀末から20世紀初頭にかけて、列強諸国は世界各地で政治、経済の利権を争い、勢力圏の拡張を図った。アフリカ大陸北部のエジプトは、1869年に(1)運河が開通したことによって世界の海上交通に重要な位置を占めるようになった。この運河を経営する会社の筆頭株主となったイギリス政府は、外国の借款に依存していたエジプトの財政を(2)と共同で管理下に置き、さらに1881年から1882年にかけて反英運動が高まると、単独で軍事行動を行ってエジプトを事実上の支配下においた。

アフリカ大陸の中央部では、1870年代からベルギー国王レオポルド2世が探検事業を支援するなどしてコンゴ進出の動きを強めた。このことが他国の反発を招き、ビスマルクの仲介で各国がアフリカの領土分割を協議する③国際会議が1884年から1885年にかけて開かれた。ビスマルクは大国間の利害調整を行う一方で自国の勢力圏拡大には慎重で、1887年にはロシアと再保障条約を結んで自国の安全を図った。しかし、その翌年に即位したドイツの④新皇帝はビスマルクを退けてロシアと対立する方針をとり、ロシアは(2)に接近した。両国の接近によって導入された資本をもとに、ロシアは領土の東西を結ぶ(5)鉄道の建設を1891年に開始した。この計画はロシアの中央アジアと極東への影響力を高めるものであったため、イギリスとの緊張の原因となった。こうして19世紀末から20世紀初頭にかけて、大国間の国際関係が不安定化していった。

一方、アメリカ大陸とその周辺では、1890年にフロンティアの消滅を宣言したアメリカ合衆国が海洋進出を強め、(6)との戦争に勝利してグアム・フィリピンなどを獲得し、(7)を保護国化した。これらの出来事は、アメリカがカリブ海や太平洋を自国の勢力圏とする海洋帝国への道を歩みはじめたことを意味していた。

このように欧米列強は世界各地で対立を繰り返したが、それぞれの地域で対立する強国が2国にとどまつていれば、多くの場合に交渉や妥協が可能であった。だが利害関係をもつ国々が多い地域では、調整は困難であった。オスマン帝国領のバルカン半島はまさにそうした地域であり、ヨーロッパ諸国の利害関係が複雑に重なりあっていった。バルカン半島地域における国際関係の転換点となったのは、1908年である。この年の7月、オスマン帝国で(8)が起こり、10月には(9)がボスニア＝ヘルツェゴヴィナを併合し、ブルガリアが独立を宣言した。1912年にはバルカン諸国4ヶ国からなるバルカン同盟がオスマン帝国に宣戦し、講和が成立した直後には獲得した領土の分割をめ

世界史

ぐってバルカン同盟国同士の戦闘が起きた。諸民族のナショナリズムが急進化し、利権を持つ列強諸国による介入が強まった。こうして、「ヨーロッパの火薬庫」と称されたバルカン半島は、⑩第一次世界大戦を引き起こす「ヨーロッパの導火線」へと変質していくのである。

問1 空欄1に入る適切な地名を選び、その記号をマークしなさい。

31

- Ⓐ セーヌ
- Ⓑ スエズ
- Ⓒ ドナウ
- Ⓓ パナマ

問2 空欄2に入る適切な国名を選び、その記号をマークしなさい。

32

- Ⓐ スペイン
- Ⓑ イタリア
- Ⓒ フランス
- Ⓓ スイス

問3 下線部③に関して、この会議が開かれた都市名を選び、その記号をマークしなさい。

33

- Ⓐ ロンドン
- Ⓑ ウィーン
- Ⓒ パリ
- Ⓓ ベルリン

問4 下線部④に関して、この皇帝の名を選び、その記号をマークしなさい。

34

- Ⓐ ヴィルヘルム2世
- Ⓑ フリードリヒ1世
- Ⓒ ヨーゼフ2世
- Ⓓ オットー1世

世界史

問5 空欄5に入る適切な地名を選び、その記号をマークしなさい。

35

- ア ビザンチウム
- イ オリエント
- ウ バグダード
- エ シベリア

問6 空欄6に入る適切な国名を選び、その記号をマークしなさい。

36

- ア スペイン
- イ 清
- ウ オランダ
- エ イギリス

問7 空欄7の国では20世紀前半に親米政権が続いたが、1959年にカストロに指導された革命が起きた。この国の名を選び、その記号をマークしなさい。

37

- ア ハイチ
- イ キューバ
- ウ ブラジル
- エ ハワイ

問8 空欄8に入る適切な語を選び選び、その記号をマークしなさい。

38

- ア 青年トルコ革命
- イ タンジマート
- ウ ペレストロイカ
- エ 文化大革命

問9 空欄9に入る適切な国名を選び、その記号をマークしなさい。

39

- ア ロシア
- イ セルビア
- ウ ギリシア
- エ オーストリア＝ハンガリー帝国

世界史

問10 下線部⑩の戦時中の1916年に、イギリス、ロシアなど列強諸国は、戦後に旧オスマン帝国領を分割して支配する秘密協定を結んだ。この協定の名称を選び、その記号をマークしなさい。 40

- ⑦ ヤルタ協定
- ⑧ パリ協定
- ⑨ サイクス＝ピコ協定
- ⑩ ブリアン＝ケロッグ協定